



革新的な Y 軸用旋削工具『Add Y-axisTurn』に D 形インサートを拡充!

中切削から、高精度仕上げ加工をカバーし、幅広い部位の加工に対応可能

2022 年 6 月 27 日 株式会社タンガロイ

株式会社タンガロイ(社長:木下聡、本社:福島県いわき市好間工業団地 11-1)は、ターニングセンタでの外径旋削加工において、1本であらゆる方向や部位の加工に対応可能な革新的な Y 軸を利用した旋削工具『Add Y-axisTurn』(アド・ワイ・アクシス・ターン)シリーズに新たにコーナ角 55 度の D 形インサートと専用ホルダを拡充し、2022 年 7 月 4 日より全国で発売を開始します。

■概要

『Add Y-axisTurn』は、工具回転主軸を備えるターニングセンタでの外径旋削加工において、工具主軸をワークの側面に配置し、Y 軸方向の動きによって切込み量を変化させる工具です。また、工具軸の回転によって切込み角を無段階に調節できるので、一種類の工具で単純外径から高送りでの引き加工、倣い加工、ぬすみ加工、端面加工まで、あらゆる加工を可能とします。

また切れ刃がワークの側面に位置するため、すくい面は下を向いています。そのため切りくずはワークに接することなく常に下方へ落下することから、切りくずによる加工面への擦過やワークへの巻き付き等のトラブルが大幅に低減されます。

今回この『Add Y-axisTurn』シリーズに 2D-DCMT-ZF 形インサートと専用ホルダを追加します。 2D-DCMT-ZF 形インサートはコーナ角が 55 度ですので、倣い加工や仕上げ加工などより微細な加工に適用できます。また ZF 形チップブレーカは、切込み 0.5mm 程度の仕上げ加工で抜群の切りくず処理性能を発揮します。さらに切込み角(KAPR)を小さくした高送り引き加工でも優れた切りくず処理性により、中切削から高精度仕上げ加工まで幅広く活用していただけます。

インサート材種には、鋼加工における第一推奨材種『T9215』を設定。耐摩耗性と耐チッピング性のバランスに優れ、負荷の大きな高送りから仕上げ加工まで、極めて高い信頼性を発揮します。

1本であらゆる方向、部位の加工に対応できるため工具集約が可能ですので、それに伴って工具 コストが大幅に低減され、お客様の生産性向上に大いに貢献いたします。

■主な形番、標準価格

C6SDNCN00125-13-Y-CHP	77,900円 (税込み 85,690円)
2D-DCMT13T404-ZF T9215	1,460円 (税込み1,606円)

計2アイテム

■販売見込み

初年度: 12 百万円







Y-axis tool_D-type







